

英語学習者の動機づけ

研究者プロフィール

- ・教養教育センター 教授 リース エイドリアン
- ・第二言語教育
- ・英語教育、英語学習動機づけ、反転学習
- ・International Association for the Psychology of Language Learning、全国英語教育学会、大学英語教育学会、など
- ・Mindsets in Language Education (2025) (共著)、Insights into Flipped Classrooms (2023) (単著)、Japanese adolescents' attitudes towards learning English: A perspective from the self-worth theory (共著)、等



研究内容

学生の英語学習の動機づけ（やる気）を高めることについて研究しています。特に、英語指導方法が動機づけに与える影響を研究しています。これには、褒め言葉、教室英語（classroom English）、テスト作成や採点方法、ディクトグロス、学生主体の学習、反転学習、およびプレゼンテーションスキルが含まれます。

関連キーワード

英語教育、第二言語動機づけ、コンピューター支援語学学習

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ 他

ここまで、宮城県内外の小・中・高で模擬授業、指導助言、英語指導方法の講義・ワークショップ、プレゼンテーションスキルワークショップ、リーダーシップワークショップ、海外修学旅行の事前英会話レッスンなどを多く行ってきました。英語学習や動機づけに関するテーマであれば、講義やワークショップは可能です。

研究者への連絡先

- ・E-mail アドレス adrian.leis@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- ・研究室のTel 022-721-3315